

年末年始の安全安心 誰が守る？



今年も残すところ、あとわずか。何かと慌ただしいこの時期を安全・安心に過ごすため、生活の中で特に気を付けてほしいポイントをまとめました。家族や周りの人と声を掛け合いながら、元気に新年を迎えましょう。



火災が急増しています！

冬は空気が乾燥し、火気の使用機会も増えることから、火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

出火原因はたき火が最多

府中市の火災発生件数（10月末現在）
13件

昨年約2倍！

今年、府中市では、たき火が原因の火災が最も多いため、乾燥注意報が出ているときはたき火を控えるようにしましょう。その他にも、ストーブなどの火気器具の不適切使用や電気機器・配線からの発火が原因の火災も増えています。



今すぐ実践！家庭での防火対策

- 火にかけた油鍋のそばを離れるときは必ず火を消す
- ストーブの取り扱いを再確認する
- タバコの火は確実に消す
- ろうそくの使用に注意する
- 家の周りに燃えやすいものを放置しない
- こまめにコンセント部分のほこりを清掃する
- 許容電力を超えるたこ足配線はしない
- たき火をするときは消火準備をし、その場を離れない

問い合わせ先 福山地区消防組合
府中消防署（☎43-7183）

火がないから安全！

それって本当？

ご存じ
ですか？

I H調理器でも火災が発生

I H調理器を使用中、食用油が入った鍋から出火した事例がありました。

I H・ガスを問わず「天ぷら油火災」は起こる可能性があります。

I H調理器は、鍋底が急激に加熱されるため、少量の油で加熱した場合や「揚げ物キー」でなく「加熱キー」で操作した場合、センサーによる温度検知が追いつかず、発火する危険があります。

機器ごとの特性を理解し、使用上の注意事項を確認して使いましょう。また、使用中はその場を離れないようにしましょう。



風邪予防の手洗い・マスクと同様に、「火災」も普段のちょっとした対策で防ぐことができます。安全・安心な暮らしのために、今回紹介した防火対策を日常生活に取り入れ、火災予防を習慣にしましょう！



福山地区消防組合府中消防署
予防係長 小川さん

年末特別火災予防運動

住民一人一人の防火意識を高め、火災の発生を防ぎましょう。

とき 12月20日(水)～31日(日)

問い合わせ先 福山地区消防組合消防局予防課
(☎084-928-1192)

消防団による年末特別警戒

年末特別火災予防運動期間中、市内全域で消防団が各町内の特別警戒を行います。

とき 12月25日(月)～29日(金)20時～22時

問い合わせ先 市役所危機管理課
(☎43-7211)